

倒産法

杉本和士 = 北島典子 = 高井章光

担当編集から

本書の校了が近づいた10月下旬、大阪にある船井電機取締役が、東京地方裁判所（→p.16）に準自己破産（→p.14）を申し立て、破産手続開始の決定（→p.26）がされたとのニュースを目にしました。給料は予定通りに支払えないとの説明があったようです（→p.81）。他方、本稿執筆の時点では昨日にあたる日に、同社の会長（→p.132）が再生手続開始の申立てをした（→p.28, 198～）との報道がされています。さて、このニュース、法的にはどういった手続が進められているのでしょうか。

本書は、倒産法と呼ばれる法分野に関する概説書です。

倒産法は、倒産四法（破産法、民事再生法、会社更生法、会社法の特別清算）に加えて、私的整理と呼ばれる処理手法も重要な役割を果たす法分野で、本書では破産法を中心に、倒産四法を、それぞれ比較検討しつつ、確実に習得できるよう丁寧に解説がされています。また、倒産事件を多数手掛ける弁護士視点も交えて書かれており、学習者だけでなく、仕事で必要とする人にも役立つものと思います。（W）

Point

倒産法を横断的に駆使することができる水準を目指す。

第1章 総論

第1節 倒産法の意義 / 第2節 倒産法の果たす役割

第2章 破産法

第1節 破産法の概観 / 第2節 破産手続の開始 / 第3節 破産手続の機関 / 第4節 破産財団・自由財産 / 第5節 破産財団の管理・換価 / 第6節 破産債権 / 第7節 破産債権の届出・調査・確定 / 第8節 財団債権 / 第9節 取戻権 / 第10節 別除権 / 第11節 相殺権 / 第12節 契約関係の処遇 / 第13節 係属中の手続関係の処遇 / 第14節 破産手続開始後の法律行為等の効力 / 第15節 否認権 / 第16節 法人の役員責任の追及 / 第17節 配当 / 第18節 破産手続の終了 / 第19節 免責 / 第20節 復権

第3章 民事再生法

第1節 民事再生法の概観 / 第2節 再生手続の開始 / 第3節 再生手続の機関 / 第4節 再生債務者財産 / 第5節 再生債権 / 第6節 再生債権の届出・調査・確定 / 第7節 共益債権・一般優先債権 / 第8節 別除権 / 第9節 取戻権・相殺権・否認権 / 第10節 再生手続開始後の法律行為等の効力 / 第11節 契約関係の処遇 / 第12節 係属中の手続関係の処遇 / 第13節 再生計画の作成・提出 / 第14節 再生計画の成立 / 第15節 再生計画認可後の手続 / 第16節 再生手続の終

了 / 第17節 個人再生

第4章 会社更生法

第1節 会社更生法の概観 / 第2節 更生手続の開始 / 第3節 更生手続の機関 / 第4節 更生会社財産 / 第5節 更生債権・更生担保権 / 第6節 更生債権および更生担保権の届出・調査・確定 / 第7節 共益債権・開始後債権・株主の権利 / 第8節 更生会社の事業運営・法律関係 / 第9節 会社再建策の構築 / 第10節 更生計画の成立 / 第11節 更生計画認可後の手続・更生手続の終了

第5章 特別清算

第1節 特別清算手続の概観 / 第2節 特別清算開始の申立てまでの手続 / 第3節 特別清算開始の申立て / 第4節 特別清算開始の決定 / 第5節 和解・協定 / 第6節 特別清算手続の終了

第6章 私的整理

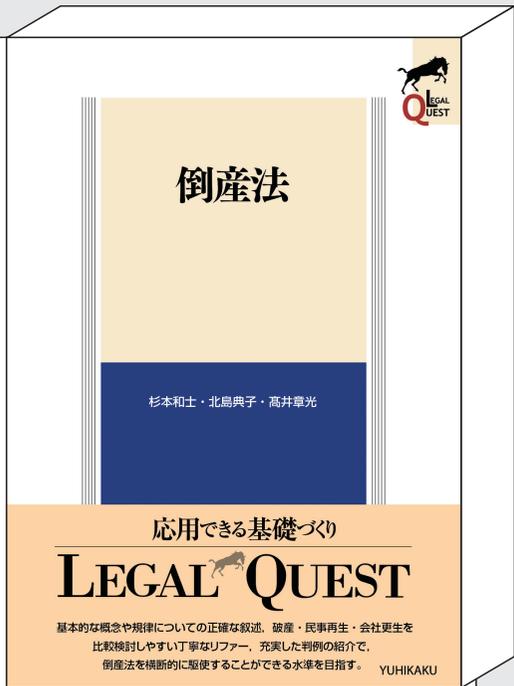
第1節 私的整理の意義 / 第2節 準則型私的整理の特徴 / 第3節 各手続の概要

第7章 倒産処理手続の選択

第1節 多様化する倒産処理手続 / 第2節 企業が再建をめざす場合の手続選択基準 / 第3節 企業が廃業・清算をめざす場合の手続選択基準 / 第4節 個人の倒産手続

第8章 倒産犯罪

第1節 総説 / 第2節 各種倒産犯罪



レベル	用途	対象
中級	学習	学部 LS 法務

2024年12月発売 / 474頁 / 定価3520円(税込)
A5判 / 並製



BOOK INFORMATION

詳細は、小社ウェブサイトの本書のページをご覧ください。

